令和７年度  
神戸大学大学院人間発達環境学研究科博士課程前期課程表現系プレゼンテーション申請書

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 |  | 受験番号 | ※ |
| プレゼンテーション題目　（例）～に関する発表，（曲名）の演奏，等 | | | | |
|  | | | | |
| 実施形態（口頭発表・演奏・パフォーマンス等の別，或いはそれらの組み合せ等） | | | | |
|  | | | | |
| 使用機器  　自身で持参する機器 | | | | |
| 本学で用意するもののうち使用を希望する機器 | | | | |
|  | | | | |

　※本研究科記入欄

注意事項

1．プレゼンテーションで提示する資料として，造形品については実作品及び作品資料（実作品の展示が

不可能な場合は作品資料のみでの可）を，音楽作品については楽譜・録音等を持参のこと。

2．本学において用意している機器等は次のとおり。

映像再生機器（プロジェクター　アナログRGBミニD-sub15ピン接続ケーブル，2m×2m 程度スク

リーン），音響再生機器（パーソナルコンピュータ（以下「PC」という。）からの音声再生用ステレオ

　　　ミニフォン端子ケーブル，CD 再生装置），ピアノ。

3．ピアノ以外の楽器は持参し，伴奏者が必要な場合は同伴のこと。

4．PC を使用する場合は各自持参すること。また，本学が用意しているプロジェクターと持参するPC と

の接続規格はアナログRGB ミニ D-sub15 ピンのみなのでこれ以外の規格の場合は，各自でアダプタ

を持参すること。持参するPCがMacの場合，必ずMacの変換ケーブルを当日持参すること。

　5．映像（音を伴うものを含む。）を使用する場合は持参PC から出力し，音声はPC 付属のステレオミニ

フォン端子から，本学の用意する機器へ出力する。音声のみの再生の場合はCD のみの持参でかまわな

い。